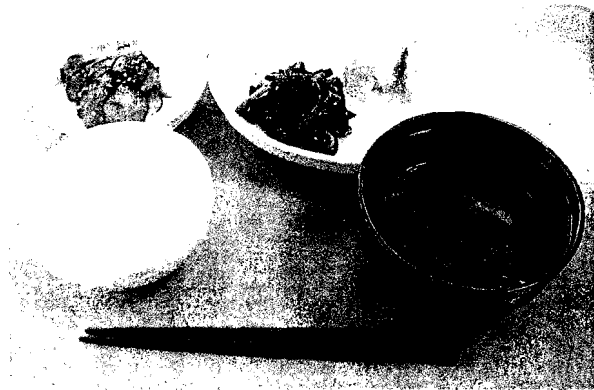


う議論や給食費を払わない人たちがいるのに給食をするのは不公平で、止めればいいなどと言った議論が出たりしていますが、逆に今こそ、給食が果たす役割を食の問題解決につなげていくことが必要なのではないかと思えます。

社会において、一皿で終わってしまう食事や菓子を食べるの代用にする、などといった食理念の崩壊が進み始めたように



子供が作った朝ごはん

思えてなりません。しかし、その問題をとどの様に解決していくかという点、それもスローガンで誰かを悪者にしてそれを悪いと責めるのではなく、現在、家庭で抜けてしまう食体験を、学校という皆が一律に体験が出来る給食を、問題解決の一助とすることは出来ないでしょうか。

誰が責任を取るのか、誰が利益を得るのか、などという論議も学校教育の現場においては重要なことではあります。家庭間の格差の大きい今こそ、理屈抜きでの体験をする機会を与えてもらいたいと思いました。

九州大学の弁当の日がスゴイ

続

弁当の日

連載・第16回

食育
学習

佐藤 剛史

九州大学大学院農学研究院
農業資源経済学部門 助教

一品持ち寄りがスゴイ

九州大学の弁当の日には、大学生ならではのいくつかの特徴があります。その一つが、一人一品持ちより形式です。みんながみんなの為に料理を作り、みんなで食べます。それは偶然から生まれたのですが、いろんな効果をもたらしました。

最大の効果は、人に食べてもらうことです。みんなに喜んでほしいという気持ちで弁当を作ります。みんな「美味しい！」と心から感謝を伝えます。それは、お互いの気持ちが分かるからです。

「みんなの為に何かをして、みんなが喜ぶのを見て自分が嬉しくなる」。大学生活においてそうした機会は少なく、弁当の日に参加する大学生は、本当にそれが嬉しいようです。

効果の二つめは、料理時間の短縮です。一品だけ作ればいいから、バイトにサークルに勉強に忙しい大学生にとってはお手頃です。とはいえ、人にも食べてもらうので、手抜きができないという大変さはあります。ある男子学生は、前日に練習したりもしているようです。

Quality Of Domestic Food Life
《タカ食品》

子どもたちの食生活を豊かに...



ふりかけ

- ふりかけがリニューアルで味・機能がグレートアップ
- ◆ 粒子を大きくして風味を向上。
 - ◆ 吸収性の良いミルクカルシウム(乳清Ca)を使用。
 - ◆ やさい達のおいしいふりかけ仲間入り。種類のりたまごのりかつおのりふりたご・やさい

モアテイエ ヌーヴォ

- ◆ 当社通常品に比べてカロリーが半分です。
 - ◆ フルーツの色や風味が生きた果肉入り。
 - ◆ 従来通りフルーツの色・味・香りを逃さない透明蒸着フィルムです。
 - ◆ 折りやすいピン型包装です。
- 種類 アップル・ストロベリー・ブルーベリー・ミカン
マーマレード・アプリコット・オレンジキャロット

タカ食品工業株式会社

本社
〒835-0023 福岡県山門郡瀬高町小川1189の1
TEL 0944-62-2161(代) FAX 0944-63-7587
■ 関東支社 ■ 関西支社 ■ 下関支店

週一回がスゴイ

効果の三つめは、一回の昼食でいろんな食材を食べられることです。ある日、皆で、使用した食材を数えてみました。調味料含めると、なんと40品目もありました。

効果はまだあります。一品持ち寄りだと、タッパーや水筒に、スープや汁物を持ってこられるようになります。また、友達が作ってくれた料理だから、好き嫌いを言えなくなりません。ある女子学生は、オカラ嫌いだっただけですが、男子学生が作ってきたオカラ料理のおかげで好き嫌いを克服しました。一品持ちより形式にはこんないいところがあります。

特徴の二つめは週一回というペースです。九州大学で弁当の日を開始したのは2006年10月で、それ以降、長期の休みの間は除いて、毎週一回弁当の日を続けてきました。2008年1月15日の弁当の日で、40回になります。

弁当の日提唱者の竹下和男先生からも「九州大学は最も熱い実践校になりました。その質(内容の濃さ)と量(実施回

数)においても他を圧倒しており、追隨を赦しません。私でさえ、弁当の日の経験は、今年までの通算6年間で滝宮小学校11回、国分寺中学校13回の合計24回なのです」と評価されています。

あるマスコミの方にこんな質問をされました。「弁当の日をはじめ、学生の生活の中で変わったことはありますか?」

週1回というペースで弁当の日を行うと、生活の中で変わったことが生まれるのではなく、1週間の生活自体が変わります。今期は、毎週月曜日が弁当の日です。多くの参加者は日曜日に買い出しにでかけます。日曜日、スーパーに行つて買い物をすれば、その日の夕食は手作りすることになります。日曜日は早く寝て、月曜日早起きして弁当を作ります。当然、朝ご飯もしっかり食べることにあります。弁当の日は朝からワクワクです。それは小中学生でも、大学生でも、34歳の私でも同じです。

昼休み、決められた場所(夏はテニスコート前の芝生、冬や雨天時は教室)に集まり、弁当を披露し、堪能し、談笑します。普段はなかなか顔を合わせるこ



のない仲間とも、月曜日には会えます。そうして、ものすごく楽しい気持ちで1週間が始まります。

弁当時間の最後には、次回のテーマが決められます。2008年1月15日の弁当の日のテーマは、「これまで使ったことのない野菜」。そんなテーマが与えられれば、みんなスーパーに行つて使ったことのない野菜を探したくなります。そうして平日にもスーパーに行き、日曜日

が来て、また弁当の日です。週1回というペースでの九大弁当の日は、大学生の1週間の生活自体を変えます。

テーマがスゴイ

九大弁当の日の特徴の三つめは、「テーマ」です。国分寺中学校の弁当の日でも「地産地消弁当」「郷土料理弁当」などのテーマが設けられていますが、九大弁当の日のテーマはもっと自由度が高い。これまでのテーマの一例を挙げましょう。「名前の頭文字食材弁当」「プレおせち」「100円弁当」「内臓」「食卓戦士・食材ファイブ」等々。

テーマ「テスト」の日。ある男子学生は、キュウリの輪切りの入ったポテトサラダを作ってきました。小学校の家庭科のテストがキュウリの輪切りだったからだといいます。ある女子学生は八宝菜を作ってきました。中に入っているウズラの卵がうまく箸でつかめるか、今からテスト、だといいます。私は「照り焼き・スパイシー・鶏肉」を作りました。略して「テ・ス・ト」です。

テーマは、皆で考えるのですが、実際意味では、小中学校で行われているような、学校、学年、学級単位での一斉的、一律的な弁当の日のほうが効果的でしょう。とはいえ、大学生も、弁当の日を広げる工夫をしています。

九大弁当の日1周年を迎え、画期的なテーマを思いつきました。「新九大方式ダブル」です。その日は、1人1品ではなく、1人2品、作ってきます。そして、お友達も一人誘って連れてきます。つまり、その新しい参加者の分も常連メンバーが作ってくる、というわけです。

新九大方式、ダブルの当日。参加者は、いつもの倍になりました。その次の弁当の日には、更に多くの参加者が集まり、20名にまで広がりました。新参加者が、弁当の日の楽しさを、またその友人に紹介しているのです。

こうして大学生は、自分達で、弁当の日をより楽しく、よりよいものに創り上げていきます。そのプロセスを通じて、大学では学べないいろんな力が身に付いていっているようです。大学生が、弁当の日に取り組む意義は、そんなところにもあります。

広げ方がスゴイ

あるマスコミの方にこんなことを聞かれました。「大学生の悲惨な食生活を改善するためにも、弁当の日は効果的だと思いませんか?」

弁当の日で大学生の悲惨な食生活が改善された、というシナリオを描きたい気持ちは分かりますが、現実はその簡単に



はありません。なぜなら、食に興味関心のない学生は、弁当の日にも「食育ワークショップ」にも参加しないからです。大学生弁当の日の基本は、自主参加です。参加しようと思えば誰でも参加できますが、参加しなければならないという義務はありません。だから自主参加の九大弁当の日では、本当に伝えるべき対象にその意義、効果は伝わりません。その